

令和 2 年 10 月 30 日

## エンディングノート（終活冊子）の発行

(まちづくり課／建築住宅係)

令和 2 年 2 月にエンディングノート（終活冊子）を 1,900 部発行したところ、3 カ月でほぼすべて配布され好評を博したことから、令和 3 年 3 月の増刷を予定している。

### 1. 内容・目的

エンディングノート（終活冊子）とは、主に持ち家に住む 65 歳以上の高齢者向けに配布し、「終活」について考える機会を提供することで、空き家問題のひとつである「相続」の課題について解消を図ることを目的としている。また、本冊子は、(株)ホープ（本社、福岡市）と「官民協同による情報冊子の発行に関する協定」に基づき、自治体の費用負担はない（広告収入）。

なお、本事業は、裾野市空家等対策計画（令和元年 3 月作成）の具体的施策「2-②将来空家等の所有者等になる可能性のある世帯への啓発」に対する取組である。



### 2. 令和元年度版エンディングノートの配布状況

令和 2 年 2 月に納品（1,900 部）

時期	配布部数	月末残	PR 手段など
R2. 2 月	700 部	1,200 部	包括支援センター（2 拠点）、介護サービス拠点（11 拠点）へ発送（500 部）、報道提供、ウェブサイト、まちづくり課および各支所に配架
R2. 3 月	400 部	800 部	広報無線（放送期間 2/20～4/8）
R2. 4 月	650 部	150 部	広報すその 4 月号（4/1）

※令和 2 年 10 月 30 日現在、在庫なし。

### 3. 予算措置

不要（「官民協同による情報冊子の発行に関する協定」による。）

### 4. 令和 3 年度版の発行部数と配布見込みについて

令和 3 年度版は 2,400 部 の発行を予定している。平成 25 年住宅・土地統計調査によると、本市の高齢世帯は 3,720 世帯、高齢人口は 12,451 人と推計されることから配布見込みはまだ多数あると考えられる。